

■豪州：CO₂排出量取引制度の導入に対する期待が高まる

2017年11月9日付の現地報道によると、オーストラリアではCO₂排出量取引制度の導入に向けて期待が高まっている。現在は、排出量削減基金制度（ERF：Emission Reduction Fund）による排出量削減が進められており、このERFでは設定された排出基準（ベースライン）に対して削減することが求められ、削減量が炭素クレジット（ACCUs：Australian Carbon Credit Units）として政府に買い取られることとなっている。2016年度には、このベースラインを超過する企業が相次いだことから、ACCUsを民間で売買できる仕組みが期待されている。なお、この仕組みは、連邦政府が提案しているエネルギー政策（NEG：National Energy Guarantee）において検討されている低排出保証制度でも活用できるとする見解も報じられている。